

# バッゴー (BAGGO) の遊び方、ルール

## ゲームの概要

バッゴーは、離れて設置したプラスチックボードをめがけてビーンバッグを投げる、的入れゲームです。

子どもからお年寄りまで、車椅子の方でも楽しめるバリアフリーなゲームで、場所を選ばず、屋内外で楽しめ、ルールも簡単で、携帯性に優れており、設置もとても簡単です。

初心者でもすぐに取り組め、子どもから高齢者まで、車椅子の方も楽しめるスポーツです。また、多世代型スポーツとして、レクリエーションに最適なニュースポーツです。

## 用具

- ・傾斜ボード : 2枚 (86cm×56cm×6cm) プラスチック製
- ・ビーンバッグ : 8個 (赤色4個・青色4個) 1個240g
- ・距離設定用ひも : 1本

## コート

ほぼ平坦な所ならどこでもでき、プレーヤーに合わせて距離を設定することができる。

- ・2~4才 : 2m40cm
- ・5~8才 : 3m60cm
- ・9~12才 : 4m50cm
- ・13才以上 : 5m40cm
- ・正式競技 : 6m00cm

## 人数・ゲームの種類

- (1) 基本は2チーム (1チーム2名) で行う「チーム戦」
- (2) 1名対1名の「個人戦」もできる

## ゲーム

### (1) ゲームの進め方

①第1ラウンドの開始・・・ジャンケンをして勝ったチームが優先的に「先攻・後攻」または「場所（ボードの右側・左側）」のどちらか1つを決めることができます。

②先攻のプレーヤーがボードを目掛けてバッグを投げることでゲームがスタートします。投げる際にスローイングライン（自分側ボードの前面の延長線上）を踏み越えてはいけません。バッグは各チームが交互に投げます。

③それぞれのチームが4個のバッグを交互に投げ、すべて投げ終わったら1ラウンドを終了し、得点を計算します。

④次のラウンドは、もう一方のサイドのプレーヤーが同じように交互にバッグを投げます。その際に、前のラウンドで得点を取得したチームが先攻で、投げるポジションは前のラウンドで負けたチームに選択権があります

### (2) 得点計算方法

- ①21点を先取したチームが勝ちとなります。（状況によっては11点先取も可）
- ②ホールに入った場合=3点 ボードの上に乗った場合=1点
- ③1ラウンド毎の両チームの合計得点の差を、得点の高かったチームが取得します。
- ④ボードに乗っている相手チームのバッグに当てて穴に入れた場合、自分のチームの得点になります。
- ⑤次の場合は得点にななりません
  - ・バッグを投げるときにスローイングラインを踏み越えた場合
  - ・バッグがボードから落ちた場合
  - ・バッグが床面に触れている場合
  - ・相手チームによってバッグがボードから落とされた場合

## 審判

原則として、競技中の判定は、各チームが公平に行う。